

2017.11.1

120

もくじ

3

2

理事長就任ご挨拶

平成28年度文化観光資源保護助成事業  
修復された文化遺産 —未指定文化財の保存修理—

6

5

保護財団の活動

紹介 「まもり伝えられる里の古仏

—醍醐赤間の薬師如来坐像—

# 今報





## 理事長就任ご挨拶

公益財団法人京都市文化観光資源保護財団

理事長 和田林 道 宜

本年6月、本財団の理事長に就任することとなりました。前理事長の山口昌紀氏は9年の永きにわたり本財団の発展にご尽力され、そのご功績に深謝いたしますとともに、後任としてまことに微力ではございますが、京都の文化観光資源の保護育成と本財団のより一層の飛躍のため、努力いたす所存でございますので、関係各位におかれましてはご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

さてご高承のとおり、京都には世界文化遺産の登録を受けた「古都京都の文化財」をはじめ、長い歴史に培われた文化遺産、観光資源が数多く存在しております。本財団は、これら貴重な文化観光資源を後世に継承していくため、各界有志のご賛同のもとに、京都市の出捐金をはじめ全国から寄せられた寄付金を基金として、昭和44年に設立されたものであります。

以来今日まで48年間にわたり、京都市域の文化財や観光資源である建造物、美術工芸品の修理及び庭園整備、史跡、天然記念物の保全、伝統行事、芸能保存執行、文化財をとりまく自然環境の保全、文化観光資源施設などの整備に対する助成や、広く国民ひとりひとりの文化財や観光資源に対する深い关心と理解を高めるための文化財愛護思想の普及啓発など、活発に事業を展開し多くの成果を残してまいりました。

さて、京都は世界の人気都市ランキングで6年連続ベスト10に入るという世界でも比類なき注目の都市であり、近年は日本人だけでなく大勢の外国人観光客も京都の貴重な文化観光資源を目的にして来訪されております。また、文化庁が京都に移転することが決定し、本年4月からは先行移転組織の「文化庁地域文化創生本部」が設置されたところでございます。このような新しい流れも含めて鑑みますところ、今後も本財団の役割が重要であると深く感ずる次第でございます。

会員の皆様方をはじめ関係各位におかれましては、引き続き温かいご理解と一層のご協力を賜りますよう、衷心よりお願ひ申し上げます。

## 平成28年度文化観光資源保護助成事業

# 修復された文化遺産－未指定文化財の保存修理－

当財団では、京都市域の文化財や観光資源である建造物、美術工芸品の修理及び伝統行事、芸能の保存執行、文化観光資源をとりまく自然環境の保全などの保護事業に対する助成事業を行っています。

平成28年度におきましては、総件数49件の各保護事業に助成し、その保存継承に支援をいたしました。これらの中から、文化財の指定を受けていない未指定文化財を対象にしています文化観光資源において、助成を行い修復されました7件の建造物と美術工芸品について、ご紹介します。

### 建仁寺（京都市東山区）西門門番所

建仁寺は、臨済宗建仁寺派の大本山で、東山と号する。創建は、建仁2年（1202年）で、開山は栄西、開基は源頼家です。西門門番所は、木造平屋建、切妻造、棟瓦葺きの建物で、境内の西端の大和大路通に面して、西門と一体となっている建物です。屋根瓦の老朽化による破損、落下、木部の腐朽などが進み、解体修理工事が行われました。



### 六道珍皇寺（京都市東山区）鐘楼

六道珍皇寺は、臨済宗建仁寺派に属し、大椿山と号する。小野篁伝説の由来をもとに精靈迎え、六道詣りの盆行事で広く親しまれています。鐘楼の鐘は、毎年盂蘭盆会にあたって精靈を迎えるために撞くことから「迎え鐘」とも呼ばれています。鐘楼は、方一間、切妻造で虹梁にみられる絵様などから江戸時代後期の建築と考えられます。老朽化による雨漏り、野地板などの木部の腐朽が進み、修理が行われました。



### 涌泉寺（京都市左京区）七面宮本殿

涌泉寺は、大正7年（1918年）に松ヶ崎集落にあつた本涌寺と妙泉寺が合併し、両者の名をとて成立した日蓮宗の寺院です。現在の寺地は、天正2年（1574年）に開創した本涌寺の寺地にあたります。七面宮は、当寺の西方山腹に鎮座し、七面大明神を祀ります。寺伝によると、永正年間（1504年～21年）立本寺の日泰上人が勧請したと伝えています。七面宮本殿の経年による劣化が著しく、また近年の裏山斜面の崩壊による毀損もあり修理が行われました。



## 神泉苑（京都市中京区）弁天社拝殿

神泉苑は、平安京造営に際し宮城の南に當まれた禁苑です。もとの規模は、北は二条大路から南は三条大路、東は大宮大路から西は壬生大路に及ぶ広大な苑池でありました。弁天社は、現在は池南東の護岸沿いに建っていますが、『都名所図會』（安永9年・1780年）によると、池中の島上に描かれています。弁天社拝殿は、方一間、切妻造、妻入りの建物で、東西の側面は板張りで連子窓を設けています。瓦や垂木、野地など木部の破損や傾きが生じていることから修理が行われました。



## 公益財団法人冷泉家時雨亭文庫（京都市上京区）常蔵

冷泉家は、藤原定家の孫、為相（1260年～1328年）によって創建された和歌の師範家になります。当住宅の座敷及び台所など4棟が重要文化財で、ほかにも典籍、古文書など多くの歴史史料を所蔵します。常蔵は、切妻造、2階建ての建物で、当家の日常生活用具などを納める蔵の役割をもっています。柱や床、床下にシ



ロアリによる被害などが発見されたため、シロアリ駆除及び柱、床の修理が行われました。

## 知恩院（京都市東山区）大方丈襖絵

知恩院は、宗祖法然が念佛を広めた地で、現在の広大な伽藍は江戸將軍家の援助により造営されたもので

す。寛永10年（1633年）の火災により多くの建物が焼失しましたが、寛永18年（1641年）にはほぼ焼失前の姿に再建されました。現大方丈もこの時に再建されており、襖絵は、幕府の御用絵師として数々の建築装飾を手掛けた狩野派の障壁画制作における一つの到達点と評される作品です。当襖絵のうち1面に大きな亀裂が生じた為、修理が行われました。



## 當麻寺（京都市山科区）當麻曼荼羅図

當麻寺は、永觀堂禪林寺を本山とする淨土宗西山禪林寺派の寺院で、弘誓山と号し、天福2年（1234年）の創建と伝えています。「山科大仏」とも呼ばれる丈六の阿弥陀如来坐像（平安時代末期、京都府指定文化財）を本尊としています。當麻曼荼羅図は、「觀無量壽經」という経典を絵で説いたもので、「淨土變相図」「觀經曼荼羅」とも呼ばれ、奈良・當麻寺の當麻曼荼羅に基づいて製作されました。古代インドのマガタ国（マガタ）の「王舍城の悲劇」と称される親子間の悲劇を描いた「韋提希夫人物語」を題材とし、釈迦が夫人に説いた阿弥陀と極楽世界の様子を表現しています。裏面の墨書から享保4年（1719年）と文化10年（1813年）の修理記録が残されています。長年の劣化等による損傷が著しいことから修理が行われました。（表紙写真掲載）写真協力／株式会社光影堂



※その他、当財団の助成事業の詳細は、ウェブサイトをご覧下さい。

京都の文化遺産を守り継ぐために

## 紹介「まもり伝えられる里の古仏

### —醍醐赤間の薬師如来坐像—

京都とその周辺の里と呼ばれた地域には、村民たちによって長い歴史のなかで護り伝えられてきた古い由緒をもつ古仏が、数多く遺されています。

今回、それらの中から京都市伏見区醍醐の赤間薬師堂に安置される「木造薬師如来坐像」（京都市指定有形文化財）についてご紹介します。

真言宗醍醐派の総本山醍醐寺の北に位置する赤間薬師堂に、この「木造薬師如来坐像」は安置されています。本像は、寄木造、漆箔、彫眼の技法による等身大の薬師如来坐像で、藤原時代に京都を中心に流行した定朝様の特色をよく示した平安時代後期に制作されたものと考えられています。

江戸時代中期の名所・旧跡、縁起などを記した『山州名跡志』（正徳元年・1711年成立）によると、源平の争乱による火災を避けるため赤間関（山口県下関市）の寺院から移安したものと伝わり、旧地に因んで「赤間薬師」と呼ばれるようになったと記載されています。本像は、およそ800年間にわたって当地域の人々の篤い信仰心と崇敬を集め、今日まで護り伝えられて来た古仏です。

日頃、赤間薬師堂と薬師如来坐像のお世話をされている赤間薬師講の山崎伸一さんと中



赤間薬師堂



木造 薬師如来坐像

井久子さんのお二人からお話しを伺いました。

「現在、赤間薬師講として町内の10軒の家で薬師堂とお像のお世話をしています。平成20年に修理を行い、昔の修理の際に金箔が施されていたものを、もとの漆箔の姿に戻しました。修理にあわせて薬師堂の改修工事も行いました。薬師像は文化財ですので、管理上防災、防犯設備も整えました。仏像についての昔の記録は何も残っていないのですが、この地域の大変な仏さまとして先祖代々皆が信仰し、私も子供の頃からよく親しんできましたので、大変思い入れを持っています。」（山崎伸一さん）

「毎月12日皆でお世話をしています。ここには、お地蔵さんもありますので、地蔵盆にも集まります。毎年9月23日には、講の皆が揃ってお堂の除草など掃除やお勤めをしています。お薬師さんということで、これまで長い間、地域の人が代々お世話をしてきました。心の支えにもなっています。今後、私達から次の代にこれまでと同じように引き継いでいくのか不安はあ



写真上：毎年9月23日に赤間薬師講の皆さんのが揃い行事が行われる。  
下：お話をいただいた山崎さん（左）と中井さん（右）

ります。」（中井久子さん）とお話しされました。

京都の市中には、寺院だけでなく、地域の人々の信仰心と崇敬によって護られている仏像が無数にあります。この赤間薬師堂の薬師如来坐像をはじめ、地域に伝わる文化遺産が大切に次の世代に受け継がれていけるように、皆様のご協力とご支援をお願いします。

撮影／神崎順一

参考・引用文献

「京都市の文化財－第8集－」平成3年 京都市文化観光局文化部文化財保護課発行

会報92号所収「京の里の古仏－行基の心が流れる－」井上 正

当赤間薬師堂の薬師如来坐像は、来る11月23日～25日に実施します『京の文化財探訪 紅葉の醍醐を訪ねて「醍醐寺別格本山理性院」・「長尾天満宮」・「赤間薬師』』文化財特別鑑賞事業において、特別公開されます。

また、平成30年版京の文化財カレンダー『京の仏たち－京都市の文化財から－』において掲載し紹介しています。

## /保/護/財/団/の/活/動/

### 平成29年度定時評議員会など開催しました。 新理事長に和田林道宜氏を選任、 山口昌紀前理事長が顧問に就任される

去る6月19日、平成29年度定時評議員会を開催しました。平成28年度事業報告並びに計算書類、平成29年度常勤理事の役員報酬、評議員の選任、理事の任期満了に伴う選任の各議案について、審議のうえ原案のとおりすべて承認されました。続いて、和田隆夫専務理事より理事会の決議事項や本年度の文化観光資源保護事業助成申請相談状況について報告がなされました。

また、書面による臨時理事会、臨時評議員会をそれぞれ開催しました。臨時理事会では、役付理事、顧問、任期満了に伴う専門委員（6名全員再任）の各選任、文化観光資源保護事業の助成対象選定諮問について、原案のとおり承認されました。臨時評議員会にお



定期評議員会

いては、評議員の辞任に伴う後任者が選任されました。

新任・退任役員は、以下の方々です。再任は省略。

（順不同・敬称略）

〔新任〕

顧問 山口 昌紀（前理事長、近鉄グループホールディングス株相談役）

**理事長** 和田林道宜 (近畿日本鉄道㈱代表取締役社長)  
**理事** 田中安比呂 ((公財)京都古文化保存協会理事長)  
 ク 川井 仁 (㈱三菱東京UFJ銀行執行役員京都支社長)  
**評議員** 本多 和夫 (平安神宮宮司代務者)  
 ク 鍋岡 正俊 (三菱UFJ信託銀行㈱執行役員京都支店長)  
 ク 小野 善三 (京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長)  
 ク 松井 道宣 ((一社)京都府医師会会长)  
**(退任)**  
**理事** 山口 昌紀、菅原 信海、小田 裕之  
**評議員** 九條 道弘、辻 義輝、北原 茂樹、  
 森 洋一

## 文化観光資源保護事業

### 平成29年度文化観光資源保護助成事業に 50件の助成申請がありました。

本年度の文化観光資源保護助成事業について、これまでに申請の事前相談、書類受付を行いましたところ、下記の内容のとおり50件の助成金の申請書を受理しました。今後、事務局において各事業の現地調査、資料収集などを行い、選定資料を作成のうえ、専門委員会に諮問し本年度の助成対象を決定します。

#### (1) 文化財所有者、管理者等の行なう文化観光資源保護事業に対する助成 6件

保護事業者	事業内容
賀茂別雷神社（京都市北区）	摂社大田神社本殿修理事業
(公財)冷泉家時雨亭文庫（〃上京区）	角蔵修理事業
神泉苑（〃中京区）	弁天社本殿修理事業
両足院（〃東山区）	本蔵修理事業
知恩院（〃）	大方丈建具修理事業
善願寺（〃伏見区）	本堂天井画修理事業

#### (2) 伝統行事、芸能の保存及び執行事業に対する助成

##### 1) 伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成 2件

保護事業者	事業内容
公益財団法人祇園祭山鉾連合会	祇園祭山鉾保存修理事業(9件)
京都五山送り火連合会	五山送り火各山火床等施設整備事業(5件)

##### 2) 伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成 計41件

##### ○伝統行事の執行に対する助成 19件

保護事業者	事業内容
葵祭行列協賛会	葵祭行列の執行
祇園祭協賛会	祇園祭山鉾巡行の執行

京都五山送り火協賛会	京都五山送り火点火の執行
時代祭協賛会	時代祭行列の執行
嵯峨御松明保存会	嵯峨お松明行事の執行
賀茂競馬保存会	賀茂競馬行事の執行
藤森神社駆馬保存会	藤森駆馬行事の執行
糺の森流鏑馬神事保存会	糺の森流鏑馬行事の執行
鞍馬山竹伐り会式保存会	鞍馬竹伐り会行事の執行
花脊松上げ保存会	花脊松上げ行事の執行
広河原松上げ保存会	広河原松上げ行事の執行
雲ヶ畑松上げ保存会	雲ヶ畑松上げ行事の執行
小塩上げ松保存会	小塩上げ松行事の執行
鳥相撲保存会重陽社	鳥相撲行事の執行
西之京瑞饌神輿保存会	西ノ京瑞饌祭行事の執行
北白川伝統文化保存会	北白川高盛御供行事の執行
日野裸踊保存会	日野裸踊行事の執行
鞍馬火祭保存会	鞍馬火祭行事の執行
桂川舟渡し保存会	松尾祭桂川舟渡御行事の執行

##### ○伝統芸能の公開に対する助成 22件

保護事業者	事業内容
蹴鞠保存会	蹴鞠の公開
壬生大念仏講	壬生狂言の公開
神泉苑大念佛狂言講社	神泉苑狂言の公開
千本ゑんま堂大念佛狂言保存会	千本ゑんま堂狂言の公開
嵯峨念佛狂言保存会	嵯峨狂言の公開
久世六斎保存会	久世六斎の公開
京都中堂寺六斎会	中堂寺六斎の公開
梅津六斎保存会	梅津六斎の公開
小山郷六斎念佛保存会	小山郷六斎の公開
千本六斎会	千本六斎の公開
壬生六斎念佛講中	壬生六斎の公開
嵯峨野六斎念佛保存会	嵯峨野六斎の公開
西方寺六斎念佛保存会	西方寺六斎の公開
上鳥羽橋上鉢講中	上鳥羽六斎の公開
川上やすらい踊保存会	川上やすらい花の公開
今宮やすらい会	今宮やすらい花の公開
玄武やすらい踊保存会	玄武やすらい花の公開
上賀茂やすらい踊保存会	上賀茂やすらい花の公開
久多花笠踊保存会	久多花笠踊の公開
八瀬郷土文化保存会	八瀬救免地踊の公開
(公財)松ヶ崎立正会	松ヶ崎題目踊の公開
番匠保存会	上棟祭・番匠儀式の公開

#### (3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全等に対する助成 1件

保護事業者	事業内容
(公財)京都古文化保存協会(京都市左京区)	文化財周辺松毛虫駆除事業



①



②



③



④

京都の四大行事（写真①葵祭行列②祇園祭山鉾巡行③京都五山送り火点火執行 撮影／神崎順一④時代祭行列）  
京都を代表する伝統行事として、当財団設立以来助成を行い、行事の円滑な執行への支援を行っている。

## 普及啓発事業

京の文化財探訪  
祇園祭の町家「秦家住宅」文化財特別鑑賞を実施しました。

去る7月21日～23日の3日間、京の文化財探訪祇園祭の町家「秦家住宅」文化財特別鑑賞事業を、当家の特別なご協力をいただき実施しました。見学時間



帯と人数を制限しながらの見学になりましたが、期間中、会員をはじめ一般、招待者287人と多くの見学者を数えました。「京都の文化財を守る会」ボランティア部の方たちの説明案内により京町家の建築や夏の室らい、祇園祭宵宮の屏風飾りなどを、特別鑑賞していただきました。

## 2018／平成30年版 京の文化財カレンダー 「京の仏たち－京都市の文化財から－」

京都の文化財や観光資源の普及啓発と当財団の活動を紹介することを目的に作成していますオリジナルカレンダー 2018年／平成30年版は、「京の仏たち－京都市の文化財から－」をテーマに、京都市指定文化財の仏像彫刻を掲載し、作成しました。

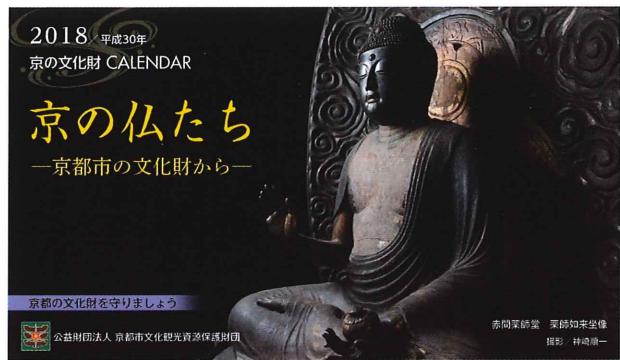
■規 格 牟上型・10cm×17.4cm・14枚組（表紙・2019／平成31年カレンダー含む）、解説共

### ■掲載内容

- 表紙 赤間薬師堂「薬師如来坐像」
- 1月 鞍馬寺「毘沙門天立像」
- 2月 浄禪寺「十一面觀音立像」
- 3月 嵐峨・慈眼堂「千手觀音立像」
- 4月 金戒光明寺「文殊菩薩半跏像」
- 5月 安樂寺「地藏菩薩立像」
- 6月 西向寺「阿弥陀如來坐像」
- 7月 地福寺「阿弥陀如來坐像」
- 8月 福田寺「夜叉形跪坐像」
- 9月 赤間薬師堂「薬師如來坐像」
- 10月 京北鳥居町所蔵「千手觀音立像」
- 11月 勝光寺「聖觀音菩薩立像」
- 12月 大森・安樂寺「薬師如來坐像」

■頒 価 限定700部 1部 700円(税込)

■販売場所 当財団事務局、京都総合観光案内所“京なび”(JR京都駅2階)、東京「京都館」(八重洲ヤンマー東京ビル1階)



## 京の文化財探訪 紅葉の醍醐を訪ねて 「醍醐寺別格本山 理性院」「長尾天満宮」 「赤間薬師」文化財特別鑑賞を実施します。

京の文化財探訪事業は、京都の文化財や観光資源、史跡などを訪ね鑑賞していただくことで京都の歴史や文化観光資源について理解を深めていただき、その保護の普及啓発を図るため実施しています。

今回の当事業は、紅葉が映える京都市伏見区の醍醐において行います。普段非公開の文化財などを特別鑑賞していただくことで、醍醐の歴史や文化に触れていただきます。お誘いあわせのうえご参加下さい。

■日 時 平成29年11月23日(木・祝)・24日(金)・25日(土)  
午前10時～午後4時まで

■対 象 醍醐寺別格本山 理性院(京都市伏見区醍醐東大路町)・長尾天満宮(〃醍醐伽藍町)・赤間薬師(〃醍醐御陵東裏町)

■参 观 料 非会員・一般 1,000円(3か所共通・高校生以上・現地にて受付)

※詳しくは、事業案内チラシ、ホームページをご覧下さい。

### 講演と鑑賞

### 「京都洛北の松上げ行事と広河原のヤッサコサイ」 を開催します。

本催しでは、京都市域に保存伝承されている郷土芸能を、講演と公開を通して詳しく紹介しています。

今回は、京都洛北の伝統行事「松上げ」と京都市左京区広河原において伝承されている民俗芸能「広河原ヤッサコサイ」を、記録映画と講演、実演を通して詳しく紹介します。

### 会員事業のご案内

会員事業を下記のとおり実施致しますのでご案内申し上げます。参加・配布ご希望の方は、各内容をご覧のうえお申込み下さい。

#### 事業No.17005

### 京の文化財探訪 紅葉の醍醐を訪ねて

### 「醍醐寺別格本山 理性院」「長尾天満宮」

### 「赤間薬師」文化財特別鑑賞 ご招待

京都の文化観光資源保護の普及啓発事業として実施します当事業ご招待します。当会報118号で掲載しま

- 日 時 平成30年2月17日(土)  
午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)
- 会 場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)4階ホール(京都市中京区聚楽廻松下町)
- 入場無料 定員400名(先着順・申込不要)
- 内 容 ◇記録映画  
「京都の松上げ行事」の上映  
◇講演と解説  
「京都洛北の松上げ行事と愛宕信仰」  
講師 八木 透(佛教大学教授)  
◇出演  
広河原郷土芸能保存会「広河原ヤッサコサイ」(京都市登録無形民俗文化財)
- 共 催 京都市、公益社団法人京都市生涯学習振興財団
- 後 援 公益財団法人祇神会



広河原松上げ

した若き狩野探幽が18歳で描いた障壁画が遺る「醍醐寺別格本山 理性院」、京都市内でも代表的な桃山風の華麗な装飾を施した本殿を伝える「長尾天満宮」、醍醐の里に伝えられてきた「赤間薬師」の3か所を、紅葉が深まるなか文化財を特別鑑賞していただきます。説明案内を「京都の文化財を守る会」ボランティア部の皆さんに行います。

●日 時 11月23日(木・祝)～25日(土) 3日間  
午前10時～午後4時まで  
(受付は、午後3時30分まで。ご都合

の良い日時にお越し下さい。自由参観)

●所 在 地 理性院・京都市伏見区醍醐東大路町、長尾天満宮・〃伽藍町、赤間薬師・〃御陵東裏町

●参加費不要（ご招待）

※招待事業になりますので、申込みは不要です。会報送付時に同封しています当事業の“参観証”を現地受付にご持参下さい。

なお、当事業は、会員以外の同伴の方にも参加していただきます。ただし、参観料お一人1,000円（3か所共通）が必要です。現地受付でお申し出下さい。

●共 催 京都の文化財を守る会

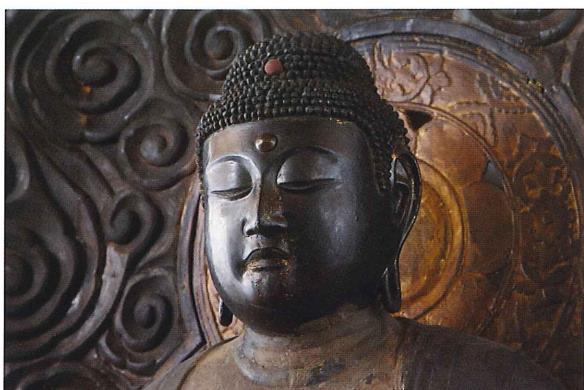
●協 力 理性院、長尾天満宮、赤間薬師堂



理性院



長尾天満宮



赤間薬師堂 木造 薬師如来坐像

事業No.17006

文化財特別鑑賞「吉田神社」を訪ねて

平安京の守護神として、古い由緒を伝え、厄除け開運の崇敬を受ける「吉田神社」を訪ねま



す。当社の歴史や文化財、節分祭について講話をいただき、本殿を参拝し、社殿や節分の資料などを、案内説明のもとに特別鑑賞します。

●日 時 12月22日(金) 午後1時～4時（予定）

●所 在 地 京都市左京区吉田神楽岡町

●申込定員 100名

●協 力 吉田神社、京都の文化財を守る会

事業No.17007

後援事業 京都市観光協会主催

「第52回京の冬の旅 非公開文化財特別公開」  
にご招待

当財団が毎年事業後援をしています公益社団法人京都市観光協会主催「第52回京の冬の旅 非公開文化財特別公開～秘められた京の美をたずねて～」にご招待します。今回、特別公開されます寺院を拝観していただけます。

●日 時 平成30年1月6日(土)～2月28日(水)

午前10時～午後4時

※但し、対象寺院によって公開日が異なり、拝観休止日があります。

●対象寺院 相国寺法堂・方丈、相国寺豊光寺、相国寺林光院、宝鏡寺、妙覺寺（以上京都市上京区）、常林寺（〃左京区）、清水寺成就院、東福寺禪堂・経蔵、東福寺即宗院（以上〃東山区）、妙心寺三門、妙心寺東海庵（以上〃右京区）、伏見稻荷大社御茶屋、大黒寺（以上〃伏見区）

●申込定員 150名

※上記の対象箇所13か所の中からご希望の2か所を記入のうえ、お申込み下さい。

上記期間内のうちご都合の良い日時に直接拝観していただきます。

# ご支援・ご協力ありがとうございました

特別寄附金・一般寄附金 芳名録 (2017.5.1 ~ 2017.8.31) (敬称略)

## 【特別寄附金】

### [基本財産寄附金]

#### 法人

賀茂御祖神社 宮司 新木直人（京都市）

#### 個人

伊勢 初枝（京都市）

ほか匿名1名

### [公益目的事業共通]

#### 個人

原山八重子（京都市）

松本 武士（京都市）

ほか匿名1名

### [文化観光資源保護事業]

#### 法人

株式会社 上保経営研究室 代表取締役 上保陽三（志木市）

株式会社 田中長奈良漬店 代表取締役 田中稔章（京都市）

#### 個人

濱上 文子（京都市）

藤森 弘子（宇治市）

前田 英彦（京都市）

ほか匿名6名

## 【一般(会員)寄附金】

### 法人特別

和光株式会社 代表取締役社長 井筒平和（京都市）

柊家株式会社 代表取締役 西村勝（京都市）

### 法人普通

薬師寺 代表役員 安藤靖高（京都市）

壬生六斎念仏講中 会長 山根正廣（京都市）

### 法人賛助

宗教法人大報恩寺 代表役員 菊入諒如（京都市）

善願寺 代表役員 田中良昌（京都市）

慈済院 代表役員 小林承鐵（京都市）

九州礎山株式会社 代表取締役 三崎正敏（東京都）

平野神社 宮司 尾崎保博（京都市）

妙顕寺 代表役員 三田村日正（京都市）

黄梅院 代表役員 小林太玄（京都市）

ほか匿名1名

### 個人特別

伊勢 初枝（京都市）

吉川 克枝（京都市）

中井 卓治（流山市）

中辻 政美（城陽市）

渡邊礼以子（京都市）

奥山 倭二（京都市）

伽 月 人（池田市）

渡邊 勝広（京都市）

川嶋 博（さいたま市）

原山八重子（京都市）

仲谷 滋（亀岡市）

川嶋 純子（さいたま市）

今野 勇一（高槻市）

篠原 明（大山崎町）

柳井 浩（摂津市）

小笠原美和子（大津市）

操田 邦男（堺市）

村田 明彦（京都市）

高島 正子（京都市）

重道 和男（宇治市）

林 節治（京都市）

山口 彰（京都市）

松本 武士（京都市）

新小田敏子（東京都）  
ほか匿名6名

### 個人普通

伊勢 和夫（京都市）

岩本 歩（西宮市）

川嶋 秀幸（さいたま市）

伊勢 芳夫（尼崎市）

高木 陽子（京都市）

中岡 耀子（京都市）

野嶋 義治（宇治市）

山内 富子（京都市）

村川 武彦（芦屋市）

蒲田 真兵（京都市）

八木代志子（向日市）

堀江 精一（京都市）

高橋 和子（京都市）

山内 洋子（京都市）

長谷川通一（京都市）

杉原 賢一（京都市）

堀 雄作（京都市）

中村 忠司（京都市）

本道 隆子（藤枝市）

横川 紀子（八幡市）

宗宮 博（大垣市）

上川 正（京都市）

井上 京子（東京都）

咲 紀子（茨木市）

林 詠子（八幡市）

仲井 真琴（京都市）

春田 善三（京都市）

岩本 正博（西宮市）

三崎 正敏（東京都）

春田 光子（京都市）

田島 和美（茨木市）  
ほか匿名12名

### 個人賛助

吉岡 和子（八幡市）

杉原 京子（京都市）

大原 清司（八幡市）  
龜田千鶴子（京都市）

和田 一恵（大山崎町）

奥村彰太郎（東京都）

大原 典子（八幡市）  
成田 静子（京都市）

寺井 正（京都市）

中山 ミヨ（京都市）

堀 久子（京都市）  
大根 賢治（名古屋市）

藤田 博之（西宮市）

新井 紀子（京都市）

岡林 信子（京都市）  
大根 美穂（名古屋市）

小島 葵（京都市）

山本 恵子（京都市）

山田 靖（大阪市）  
小丸 恵子（城陽市）

ほか匿名6名

※各ご芳名は、寄附受納日順に掲載しています。

## 一京都の文化遺産を守り伝える活動の輪を更に広げるために 皆様のご支援・ご協力をお願いいたします

◇皆さまからの特別寄附や新しい会員募集の呼びかけに一層のご支援とご協力をお願いいたします。また、当財団の活動を紹介していますパンフレットの配布・設置にもご協力下さい。

◇寄附金は、税の優遇措置を受けていただけます。当財団は「公益財団法人」として認定を受けていますので、寄附金は特定公益増進法人として税制上の優遇措置が適用されます。個人の方は確定申告により所得税の税額控除を、法人においては法人税の損金算入が認められています。

また、京都府・市にお住まいの方は、個人住民税（京都府民税、市民税）の控除が適用されます。

## 会員ご優待（割引）事業

事業No.17008

### 2018／平成30年版 京の文化財カレンダー「京の仏たち－京都市の文化財から－」の割引頒布

2018年／平成30年版京の文化財カレンダー「京の仏たち－京都市の文化財から－」を、会員の皆様には、1部進呈申し上げておりますが、別に追加ご希望の方には、割引にてお取り扱いさせていただきます。

#### ■会員価額

500円（一般700円・税込、送料実費負担）



#### 申込方法

当会報に同封しています「会員ご招待・優待事業申込」ハガキまたはインターネットホームページ（URL <http://kyobunka.or.jp>）の会員専用サイトからお申込み下さい。

お申し込みの際は、必ず事業No.をご記入下さい。

#### 申込資格 会員本人様1名に限る

#### 申込締切日 平成29年11月30日(木)必着

※上記の会員事業は、申込多数の場合は抽選とし、当選者の方のみご送付させていただきますのでご了承下さい。

#### お問合せ

(公財)京都市文化観光資源保護財団 事務局  
会員事業担当

TEL 075-752-0235 (平日9:00~17:00)

FAX 075-752-0236

## |後|援|事|業|

公益社団法人京都市観光協会主催

### 「第52回京の冬の旅」～秘められた京の美をたずねて～

今回は、「明治維新150年記念」と「西郷隆盛」をテーマにゆかりの寺院など15カ所の特別公開などが実施されます。

■期 間 平成30年1月6日(土)～3月18日(日)

■問い合わせ 京都市観光協会 ☎075(213)1717



## 京都市文化観光資源保護財団のウェブサイト

—京都 その文化遺産の保護と未来のために—

<http://www.kyobunka.or.jp>

京都の文化財、年中行事や当財団の実施事業、情報公開などを発信しています。また、会員サイトでは、会員事業の案内・申し込み、会員皆さんからのお便りなど新たに会員事業に参加された皆さんに参加記念として配布していますこれまでのオリジナル缶バッジを紹介しています。



## 会員通信 会員事業を実施しました。

### ◆祇園祭前祭山鉾巡行観覧招待事業(7月17日)

今年の祇園祭前祭の山鉾巡行は、三連休と重なったことから当日は、およそ22万人の人出となりました。「動く美術館」といわれる山鉾の前祭23基の巡行を、当財団の特設招待席で皆さんに観覧いただきました。



### ◆京都五山送り火記念の「扇子」を進呈しました。

京都五山送り火協賛会が、毎年作製しています記念の扇子を、会員の皆さんに進呈しています。今年も125名の大勢の皆さんからお申し込みがあり、若干数であるため抽選のうえ送付させていただきました。

※会員事業に参加されました皆さまからのご感想などを、会員サイトの“会員だより”に掲載しています。

京都市文化観光資源保護財団 会報 No.120  
発行日／2017年(平成29年)11月1日

印 刷 株式会社 図書印刷 同朋舎  
編集・発行／公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団 事務局  
京都市東山区三条通大橋東町57番地2 京都三条大橋ビル3階  
TEL 075(752)0235 <http://www.kyobunka.or.jp> FAX 075-001